

会員の皆さま

令和3年度初任者研修 「多職種連携の中での揺らぎ ～精神保健福祉士の役割、そして拠り所～」

例年よりも早い梅雨明けとなり、暑さが身体にこたえる今日この頃です。

さて、今年度の初任者研修のお知らせです。今回は、以前から会員の皆様に要望をいただいております「多職種連携」をテーマに研修を企画いたしました。

皆さんは、所属する職場内で、あるいは外部機関とのかかわりの中で、精神保健福祉士とは何か？ひいては自身が何者なのか？と迷い、悩む場面があるかと思います。本研修では、精神保健福祉士の立ち位置や役割を振り返り、精神保健福祉士という職種について改めて考えていきたいと思います。

今回も会場とオンラインのいずれかの受講形式をお選びいただける研修となっております。多くの方々の参加をお待ちしております。

(日 時) 令和3年8月28日(土) 14:00～16:30(予定)

(場 所) 岩手教育会館 カンファレンスルーム 203

(内 容) 1. 講話「多職種連携の中での揺らぎ～精神保健福祉士の役割、そして拠り所～」

講師：加藤 暁子(岩手県立一戸病院)

2. 実践報告(連携の中での苦労・失敗・成功談など)

報告者：樋口 優(岩手県立一戸病院)

佐野 菜津子(こころの訪問看護ステーション三田)

*質疑応答の時間を設けております。

3. グループワーク ～多職種連携について～

現在の職場や業務のなかで、多職種連携について感じていることや考えていること等をグループで話し合います。

※参加者の人数によって、内容が一部変更となる場合があります。

(対象者)

- ・岩手県精神保健福祉士会であり、原則として入会5年以内の会員(無料)
- ・保健・医療・福祉分野での実務経験5年以内で、研修に関心のある方(500円)

会場受講定員 15名(先着順) ※定員超過の場合、オンラインでの受講をお勧めする場合があります。

(申込方法)

申込書に必要事項を記載の上、令和3年8月25日(水)までにFAX又はメールにて申込み願います。

(申込先)

岩手県精神保健福祉士会事務局【FAX】0198-24-1721【E-mail】iwatepswjimukyoku@yahoo.co.jp

(その他)

- ・研修については、会場での受講を推奨いたしますが、オンラインでの受講も可能です。
- ・研修の開催にあたっては、当会の新型コロナウイルス感染症対策を講じ実施するものとします。

(オンラインでの受講の方へ)

- ① 研修には、スマートフォン、パソコン等のインターネット使用機器を活用いただくことで参加できます。
※オンラインツールとして「ZOOM」を使用いたします。予め「ZOOM」アプリのダウンロードをお願いいたします。
- ② オンラインでの受講でお申込みいただいた方に、申込締切後に初任者研修の「ログインID」と「パスワード」を記載した招待メールをお送りいたします。
- ③ 研修開始時間にログインしていただき研修を受講してください。
※WiFiの使用可能な環境での受講をお勧めいたします。

FAX 送信の場合、このまま送信してください（送信表の添付は不要です）。

令和3年度初任者研修 <申込〆切：令和3年8月25日（水）>
送信先 独立行政法人 国立病院機構 花巻病院
FAX 0198-24-1721
岩手県精神保健福祉士会 / （公社）日本精神保健福祉士協会岩手県支部 事務局 宛

フリガナ		性別
氏名		男・女
勤務先	〒 ー [勤務先名]	
連絡先	〒 ー ※所属先と同じであれば記載不要です。 オンラインでの受講希望の方は、メールアドレス（必須） ※アルファベットをはっきりと記載ください。	
参加区分 該当する項目に☑し てください	<input type="checkbox"/> 会場での受講 <input type="checkbox"/> オンラインでの受講（事務局より招待メールをお送りいたします）	
備考欄	質問等ございましたら記載願います。	

※個人情報の取り扱いについて

本研修の申し込みにおいて得た個人情報は、本研修実施に伴う書類発送及び連絡、本会会員データの確認のみに用いることとし、この利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。